

昭和女子大学

学芸員課程 2024

人・モノへの心遣い

文化多元主義のグローバル時代に



Showa Women's University
KOYO MUSEUM

文化財を

未来へ

繋げる



◆昭和女子大学学芸員課程◆

学芸員資格は博物館法で定められた国家資格ですが、資格を活かして働く場は博物館や美術館に限りません。学芸員課程で学ぶ講義、実習などで得た知識や技能は、様々な場で、社会の文化財を後世に伝えていく仕事に役立てることができます。

文化財を過去から受け継ぐだけでなく、未来に永く伝えていくことも求められていて、社会における文化財とのかかわり方も多岐にわたっています。この資格は企業を始め、財団法人、自治体など、博物館施設以外でも活かすことができます。例えば卒業生で、地域における文化財の調査・保護活動を主とする文化財主事（地方公務員）、会社の歴史を物語る資料を整理・保存したり、展示（ディスプレイ）・輸送する仕事などに携わっている方々もいます。

本学で学芸員となる資格を取得するには、以下のように定められた必修科目・選択必修科目の単位を修得しなければなりません。必要な単位を全て修得した学生に対しては、博物館法第5条第1項第1号に基づき、卒業時に「博物館に関する科目の単位修得証明書」を授与します。2023年度の学芸員資格取得者は37名でした。

◆学芸員課程カリキュラム◆

本学の学芸員課程カリキュラムは、次のように必修科目と選択必修科目A・B群から構成されています。

	科目名	単位		科目名	単位		科目名	単位	
		前	後		前	後		前	後
必修科目	博物館概論	2		博物館展示論	2		博物館実習Ⅰ	1	
	博物館資料論		2	生涯学習概論	2		博物館実習Ⅱ		1
	博物館経営論		2	博物館教育論		2	館務実習		
	博物館資料保存論		2	博物館情報・メディア論	2	2			
選択必修 A群	日本史A	2		考古学概論	2	2	民俗・芸能概論	2	2
	日本史B		2	日本美術史概論	2	2	日本民俗学	2	2
	西洋史	2		西洋美術史概論	2	2			
	東洋史概論	2	2	東洋美術史	2	2			
選択必修 B群	日本近世史料解説	2	2	日本美術史基礎	2	2	文化財保存学基礎	2	2
	古文書解説	2	2	西洋美術史基礎	2	2	紙文化財の保存修復	2	2
	考古学基礎A	2		民俗・芸能基礎	2	2			

※選択必修科目はA・B群いずれも4単位計8単位以上を選択履修します。履修可能範囲は学生便覧に依ります。



保存・修復実習



ガラス資料の取り扱い実習



拓本実習

◆学外研修◆

学芸員課程学外研修（博物館実習Ⅰ）は、印刷博物館を訪問しました。担当学芸員の方から具体的な博物館活動について講義頂き、また展示見学を通して、現代における企業博物館としての役割・使命、活動や展示物の特徴、最新の技術・設備を博物館活動にどのように生かしているかなど、様々な視点から学びを深めることが出来ました。



◆光葉博物館での館務実習

4月～8月に、5日分の実習を行いました

〈主な〉実習内容

- ・ 収蔵資料展の企画、展示、プレゼン、撤収作業
- ・ 収蔵資料のコンディションチェック、整理作業
- ・ ヤマト運輸による梱包実習
- ・ アーカイブズ実習
- ・ 外部講師による講演



光葉博物館での館務実習を終えて

2023年度歴史文化学科卒業生 福島瑞稀

展示会の企画から展示・撤収作業まで一連の流れで学ぶことができました。企画はテーマや担当地域は決まっていたのですが、グループで担当するコーナーの展示目的と意義を考えるのが難しく、時間をかけて話し合い決定しました。展示作業では、布の資料を展示するための道具の扱いに苦戦しました。撤収作業では、仮面は鼻などの凹凸や細かな装飾があるため、なるべく資料に負担がかからないように丁寧に梱包し、収蔵庫に戻すまで気を抜かずに行動しました。

作業を通して、資料の見せ方や解説パネルの内容・文字の大きさや読みやすさなど考えることが多く、さらに全体のバランスが大切なことも学びました。アーカイブズ実習やヤマト運輸による梱包実習、世田谷美術館の学芸員による講義から教育普及活動の現状についても学び、貴重な経験となりました。

2023年度歴史文化学科卒業生 八木原里奈

博物館内での基本的な業務を一通り体験しました。実習を通して学んだことは主に2点です。1点目は、情報を正しく伝える責任です。展示ではパプアニューギニアの仮面を担当しましたが、資料数や文献が少なく、なんとか解説パネルを完成させたものの非常に苦労しました。しかし、このことから博物館が教育機関として情報の正確性を保持するために、調査研究は勿論のこと、文章の書き方にも細心の注意が必要であることを学びました。2点目は、大学博物館としての役割です。オープンキャンパスでギャラリートークを担当しましたが、「学習のきっかけ」を提供すると同時に、社会に活動を還元する役割を改めて認識しました。こうした学びは社会で基本的に求められる意識や行動であり、今回の実習で得たことは今後活用できると考えています。

OGからのメッセージ

渡辺 希利子

富山県美術館 学芸課副主幹・学芸員 (1997年卒業)



国家資格である学芸員資格は、文化や歴史を扱う専門能力の基礎を示すパスポートの様なものだと思います。

大学入学後、美術作品と人をつなぐ仕事、美術館で働く人になりたいと思った私は、たくさんの美術館に足を運ぶ一方、学芸員資格取得に励みました。授業では、友人たちと切磋琢磨しながら、作品や資料を扱うことの基礎や心構え、博物館の必要性などを学びました。

今は、富山県美術館に勤務し、主に収蔵作品の展示や管理、展覧会の企画・運営を担当しています。常に学生時代に学んだこと、「モノ」の背景には様々な人の心がある、という学芸員の基本を忘れずに働いています。



担当企画展開会式トークの様子

◆本学学芸員資格取得者の活躍～専門職～◆

1996～2023年度卒業生のうち、学芸員や文化財主事等の学芸員資格を活かした就職先の一例です。

◎博物館および関連施設◎

伊勢半本店紅ミュージアム／河鍋暁齋記念美術館／熊本市現代美術館／呉市海事歴史科学館
航空科学博物館／国立公文書館／斎藤茂吉記念館／坂戸市立歴史民俗資料館／昭和女子大学光葉博物館
茅ヶ崎市美術館／東京都江戸東京博物館／東京文化財研究所／富山県美術館／深川江戸資料館
目黒区めぐろ歴史資料館／大和市郷土民家園／弥生美術館 など

◎地方自治体◎

あきる野市教育委員会／足利市教育委員会／上野原市教育委員会／魚沼市役所／海老名市教育委員会
群馬県埋蔵文化財調査事業団／相模原市役所／新宿区教育委員会／世田谷区教育委員会
千曲市役所／千葉県教育庁／那須烏山市教育委員会／蓮田市教育委員会／松本市教育委員会
三浦市教育委員会／みどり市教育委員会／山形県教育庁 など

◎民間企業◎

(株)小津商事／(株)クラブコスメチックス／(株)創美社／(株)玉川文化財研究所／(株)地新(古美術良)
日本通運(株)／(株)パレオ・ラボ／松井建設(株)／(株)三越伊勢丹呉服・美術営業部／ヤマト運輸(株) など